

国立研究開発法人国立がん研究センター理事会（令和3年度第7回）議事概要

日 時：令和3年10月29日（金）10：00～11：30

場 所：国立がん研究センター 管理棟 第1会議室 ※Webex 使用

出席者：中釜斉理事長、間野博行理事、児玉安司理事、北川雄光理事、飯野奈津子理事、
北川昌伸理事、小野高史監事、近藤浩明監事、島田中央病院長、大津東病院長

I. 前回（令和3年度第6回）議事録の確認

- ・ 前回議事録について了承。
- ・ 前回議事録署名人を間野理事と近藤監事に依頼。

II. 報告事項

1. 研究費適正執行にかかるモニタリングの結果について

資料に沿って報告された。

【主な意見等】

- ・ 書面の確認において見受けられた証拠書類の編纂に関する事務の課題について、実務に即したマニュアルに記載するように、仕様書を取得するもの/しないものについて再度整理を行うと記載されているが、どのような整理をするのか教えていただきたい。

-センター内において、金額に限らず仕様書を必要としているのが研究費執行マニュアルだったが、会計規程等を踏まえ100万円以上の役務について契約を結ぶ場合には仕様書を必要としているなど、仕様書添付の必要性に齟齬があったので、会計執行の運用実態に合わせるという整理である。

2. 令和3年度の給与改定（案）について

資料に沿って報告された。

3. 規程等の制定について

資料に沿って報告された。

4. 政府の会議の状況

資料に沿って報告された。

5. 広報実績等

資料に沿って報告された。

【主な意見等】

- ・Newsweek 誌による病院ランキングについて、がん研究センターとして一定の料金を支払って広報に使用しているのか。
- 広報に使用する権利を購入するという流れになっており、契約を結んで一年間使用するということになる。順位を表示するのは宣伝となり不適切なため、ベストホスピタルであるというロゴを掲示する。ロゴの登録使用料については 63 万円である。
- ・海外に対する取り組みについては、がん研究センターとしてかなり意識しているのか。
- 英語のページや view の作成、また、事業としての国際的な展開なども HP を介してアピールしており、そういったものが影響していると思う。
- プレスリリースを多数発行しており、特に研究成果や国際活動については、英語のプレスリリースを用意し、英語の HP にも掲載している。最近では、各部門が SNS 等も使って、海外向けに発信している。他にもできることがあると思うので、ご指導をいただきながら進めていきたい。

6. 投資委員会報告

資料に沿って報告された。

7. 9 月分医業件数等

資料に沿って報告された。

8. その他

【主な意見等】

- ・中央病院では COVID-19 病棟の閉棟式を行った。約 1 年半の間に 550 名以上の患者さんを受け入れ、110 名以上の医師が担当してきたが、がん診療への影響は最小限に食い止められたと思う。がん研究センターとして、これまで以上にがん患者さんへの対応に力を入れていきたい。